

1.年齢階級別退院患者数

年齢区分	0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	80～	90～	100～	計
患者数	0	13	43	61	93	123	162	311	506	339	18	1,669

解説
2020年度に当院を退院された患者さんを10歳毎の年齢区分で集計してあります。
80歳代の患者さんの割合が最も多く約30%を占めています。
当院では一般病棟と地域包括ケア病床を有し、急性期治療から在宅復帰までを支援する病院です。又、当院関連施設と連携して地域に根ざした医療活動を展開しています。

2.診断群分類別患者数(診療科別患者数上位)

内科

	DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(全国)	転院率	平均年齢	患者パス
1	040081xx99x0xx	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等2なし	49	24.76	20.57	16.33%	87.22	
2	110310xx99xxxx	腎臓又は尿路の感染症 手術なし	32	21.31	13.14	9.38%	84.34	
3	100380xxxxxxxx	体液量減少症	21	31.76	10.66	23.81%	81.81	
4	030400xx99xxxx	前庭機能障害 手術なし	13	4.77	4.92	0.00%	66.00	
5	050130xx9900x0	心不全 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし他の病院・診療所の病棟からの転院	11	25.36	17.38	9.09%	89.00	

解説
誤嚥性肺炎とは、食べ物や唾液などが誤って気道内に入ってしまうことが原因で発症する肺炎のことです。飲み込みに関する機能低下が背景にあることから患者さんの年齢も高齢になっており、占める割合も高く、全体の約12%を占めています。
腎臓又は尿路の感染症(手術なし)の患者さんの割合も2番目に多くなっています。

呼吸器

	DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(全国)	転院率	平均年齢	患者パス
1	110310xx99xxxx	腎臓又は尿路の感染症 手術なし	19	25.37	13.14	15.79%	83.63	
2	040081xx99x0xx	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等2なし	17	24.53	20.57	29.41%	86.82	
3	040190xx99xxxx	胸水、胸膜の疾患(その他) 手術なし	8	26.75	16.18	12.50%	84.88	
4	100380xxxxxxxx	体液量減少症	7	19.86	10.66	28.57%	80.86	
5	080010xxxx0xxx	膿皮症 手術・処置等1なし	6	26.17	13.07	16.67%	89.67	

解説
腎臓または尿路の感染症は微生物が引き起こす感染症の一つです。尿道から侵入した微生物は尿路を上の方に移動して膀胱に到達して、ときには腎臓にまで到達します。
腎臓または尿路の感染症に次いで、誤嚥性肺炎の患者さんが占める割合も高いです。
悪寒、発熱、腰部痛、吐き気などが最初の症状になります。

循環器科

	DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(全国)	転院率	平均年齢	患者パス
1	100380xxxxxxxx	体液量減少症	7	27.14	10.66	57.14%	90.57	
2	110310xx99xxxx	腎臓又は尿路の感染症 手術なし	6	18.00	13.14	0.00%	89.33	
3	040081xx99x0xx	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等2なし	5	16.40	20.57	20.00%	92.00	

解説
体液量減少症は、出血や下痢・嘔吐、発汗、利尿薬などによる水分と電解質(ナトリウムなど)の喪失で、体内の循環する体液量が減った状態をいいます。
※患者数が5未満の場合は省略しております

外科

	DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(全国)	転院率	平均年齢	患者パス
1	060100xx01xxxx	小腸大腸の良性疾患(良性腫瘍を含む。)内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	74	2.42	2.65	0.00%	69.93	
2	060210xx99000x	ヘルニアの記載のない腸閉塞 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	29	6.52	9.00	6.90%	72.90	
3	060160xx001xxxx	鼠径ヘルニア(15歳以上) ヘルニア手術 鼠径ヘルニア等	25	3.56	4.74	8.00%	68.72	
4	060130xx9900xx	食道、胃、十二指腸、他腸の炎症(その他良性疾患) 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	22	8.18	7.74	4.55%	73.36	
5	060340xx03x00x	胆管(肝内外)結石、胆管炎 限局性腹腔膿瘍手術等 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	20	9.70	9.21	15.00%	83.50	

解説
内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術が最も多くなっています。内視鏡を用いて大腸内のポリープを切除する手術です。切除したポリープを検査して早期がんの発見・予防に役立てます。

整形外科

	DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(全国)	転院率	平均年齢	患者パス
1	160800xx01xxxx	股関節・大腿近位の骨折 人工骨頭挿入術 肩、股等	141	28.02	25.32	42.55%	82.45	
2	160690xx99xxxx	胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む。) 手術なし	23	19.83	19.16	13.04%	83.09	
3	160700xx97xx0x	鎖骨・肩甲骨の骨折 手術あり 定義副傷病なし	18	3.17	5.99	0.00%	58.22	
4	160760xx97xx0x	前腕の骨折 手術あり 定義副傷病なし	14	3.79	5.18	0.00%	66.50	
5	160980xx99x0xx	骨盤損傷 手術なし 手術・処置等2なし	13	17.62	19.02	30.77%	82.69	

解説
全体の約40%を股関節・大腿骨の骨折における疾患で占めています。
治療に際して、リハビリは術後より介入し早期の機能回復、社会復帰に努め日常生活動作や生活の質の向上を目指しております。

3.初発の5大がんのUICC病気分類並びに再発患者数

	初発					再発	病気分類基準(※)	版数
	Stage I	Stage II	Stage III	Stage IV	不明			
胃がん	0	0	0	2	5	8	1	8
大腸がん	0	4	4	5	8	3	1	8

乳がん	0	1	0	0	0	0	1	8
肺がん	0	0	0	0	0	6	1	8
肝臓がん	0	0	1	2	0	8	1	8

※1:UICC　TNM分類、2:癌取り扱い規約
解説

5大癌といわれる胃がん・大腸がん・乳がん・肺がん・肝がんの初発病期分類と再発数を示したものです。
がんの進行速度はUICC(国際対がん連合)が定めるTNM分類が用いられています。TNM分類とはT:原発巣の大きさと進展度　N:所属リンパ節への転移状況　M:遠隔転移への有無の3つの判断基準を指し、それぞれのがんをI期(早期)～IV期(末期)の病期に分類しています。

4.成人市中肺炎の重症度別患者数等

重症度	患者数	平均在院日数	平均年齢
軽症	11	17.00	84.64
中等度	48	13.31	42.81
重症	8	26.88	45.63
超重症	－	－	－
不明	－	－	－

※患者数が5未満の場合は-(ハイフン)で示してあります
解説
市中肺炎とは、自宅などで生活しているかかると肺炎のことで、病院に入院しているかかると院内肺炎と区別されます。
重症度については、肺炎重症度分類(A-DROPシステム)に基づき入院時の状態から決定をしています。

5.脳梗塞の患者数等

発症日から	患者数	平均在院日数	平均年齢	転院数	転院率
3日以内	10	37.60	86.40	5	50.00%
その他	7	22.00	91.00	5	71.43%

6.診療科別主要手術別患者数等(上位5位まで)

内科

	Kコード	名称	患者数	平均年齢	平均術前日数	平均術後日数	転院率	患者用パス
1	K664	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む)	8	90.75	0.24	37.88	25.00%	

呼吸器科

	Kコード	名称	患者数	平均年齢	平均術前日数	平均術後日数	転院率	患者用パス
1	K0004	創傷処理(筋肉、臓器に達しない)(長径5cm未満)	2	57.50	5.00	1.00	0.00%	
2	K4765	乳腺悪性腫瘍手術(乳房切除術)(胸筋切除を併施しない)	1	85.00	1.00	19.00	0.00%	
2	K664	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む)	1	67.00	29.00	45.00	0.00%	

循環器

	Kコード	名称	患者数	平均年齢	平均術前日数	平均術後日数	転院率	患者用パス
1	K664	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む)	2	90.50	21.00	38.50	100.00%	
2	K7212	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2センチメートル以上)	1	80.00	4.00	17.00	100.00%	
2	K745	肛門周囲膿瘍切開術	1	44.00	12.00	11.00	0.00%	

外科

	Kコード	名称	患者数	平均年齢	平均術前日数	平均術後日数	転院率	患者用パス
1	K7211	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2センチメートル未満)	70	70.97	0.50	1.67	0.00%	
2	K664	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む)	42	82.88	7.64	18.17	64.29%	
3	K6335	鼠径ヘルニア手術	26	67.38	0.15	2.35	7.69%	
4	K718-21	腹腔鏡下虫垂切除術(虫垂周囲膿瘍を伴わないもの)	16	41.81	1.00	2.75	0.00%	
5	K635	胸水・腹水濾過濃縮再静注法	12	64.67	0.08	6.83	33.33%	
5	K6871	内視鏡的乳頭切開術　乳頭括約筋切開のみのもの	12	78.75	1.25	5.67	33.33%	

患者数上位5位まで示しております。

整形外科

	Kコード	名称	患者数	平均年齢	平均術前日数	平均術後日数	転院率	患者用パス
1	K0461	骨折観血的手術　肩甲骨、上腕、大腿	90	81.29	2.92	23.07	25.56%	
2	K0811	人工骨頭挿入術　肩、股	70	81.49	3.13	21.54	170.00%	
3	K0462	骨折観血的手術　前腕、下腿、手舟状骨	36	67.56	1.64	9.94	5.56%	
4	K0463	骨折観血的手術　鎖骨、膝蓋骨、手(舟状骨を除く。)、足、指(手、足)その他	13	57.62	0.85	4.15	0.00%	
4	K0483	骨内異物(挿入物を含む。)除去術　前腕、下腿	13	60.85	0.92	3.69	0.00%	

患者数上位5位まで示しております。

泌尿器科

	Kコード	名称	患者数	平均年齢	平均術前日数	平均術後日数	転院率	患者用パス
1	K783-2	経尿道的尿管ステント留置術	1	45.00	1.00	2.00	100.00%	

7.その他(DIC、敗血症、その他の心筋症および手術・術後の合併症の発生率)

DPC	傷病名	入院契機	症例数	発生率
130100	播種性血管内凝固	同一	0	0.00%
		異なる	3	0.18%
180010	敗血症	同一	2	0.12%
		異なる	2	0.12%
130035	その他の真菌症	同一	0	0.00%
		異なる	0	0.00%
180040	手術・処置等の合併症	同一	7	0.42%
		異なる	0	0.00%